



金子中だより

令和4年4月11日 第1号
入間市立金子中学校 校長 今泉大二郎



令和4年度 金子中学校スタート

本校4年目となりました校長の今泉大二郎です。新入生60名を迎え、194名の生徒がそれぞれの良さを発揮し、伸ばし、絆を深め、金子中学校がさらに発展していくことを願います。引き続き、本校の教育活動に対するご理解、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

入学式 校長 式辞

満開を過ぎた桜の花も何とか持ちこたえ、みなさんの入学を待ち望んでいたかのようです。

60名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。名前を呼ばれ返事をする一人一人の姿を壇上で見届けましたが、小学生とはまた違った、緊張感のある凛々しさを感じました。

本日ここに、入間市立金子中学校 第76回入学式を挙げていきますことを、心より嬉しく思います。

また、本日は大変お忙しい中、入間市教育委員会教育部次長 佐藤政史 様、金子中学校PTA会長 村岡優子 様にご臨席を賜り、心より御礼申し上げます。

新入生のみなさん、今日からみなさんは、金子中学校の一員となりました。教職員、在校生一同、心より歓迎します。

今、新入生の皆さんの心は、少々の不安を感じながらも、中学校生活への期待と希望で、満ち溢れていることと思います。先生方や2年生、3年生の先輩からサポートを受け、勉強や部活動、生徒会活動等に積極的に取り組み、それらを通して自分自身を磨き、大きく成長して欲しいと思っています。

中学校生活のスタートにあたり、みなさんに、ぜひ努力してほしいことを二つお話しします。

一つ目は、将来への夢を持ち、その実現に向け、努力する人になってほしいということです。

みなさんの中には、入学という節目に当たり、新たに自分の夢やそれを実現するための具体的な目標を立てた人も多いかと思います。植物が太陽に向かって伸びていくように、人は自分の夢や目標に向かって成長していきます。その夢や目標を実現するためには、まずはしっかりと学ぶことが重要です。

みなさんも知っているとおり、学校は学ぶところであり、みなさんの一番の仕事は勉強することです。学校での1時間1時間の授業をぜひ大切にしてください。そして、「これがわかった」「できなかったことが、できるようになった」という喜び、感動をたくさん味わってください。それらの感動は、自分自身をよりよい方向へ変えていく力になります。

また、単に知識を得るだけでなく、課題を見つけ、その解決方法を自ら見いだしていく態度や能力も身につけてほしいと思います。

二つ目は、人に対する思いやりや感謝の心を持ち、それを行動で表せる人になってほしいということです。

人は一人の力だけでは生きていくことはできません。学校の先生や友達、家族、地域の人など、多くの人のつながり、絆の中で、はじめて生きていくことができ、また、生かされているのです。

特に学級や部活動では、お互いに相手の立場を尊重し、思いやりをもった言動を心がけてください。また、学級、学年、部活動など、みんなて協力して行う活動を大切に、その中で「心をつなげた感動」をたくさん味わってください。そうすることで、お互いへの思いやりの気持ちが増し、いじめのない、みんなが安心して生活できる学校につながっていくと確信しています。

また一方で、思いやりや感謝を表す一番の方法は、あいさつと礼儀正しい行動だと考えます。あいさつという言葉には、心を開き、相手を受け入れるという意味があります。受け入れた相手に礼儀正しく振る舞うことは、最高のおもてなしになります。

思いやりや感謝を上手に表すためにも、あいさつ、返事、礼儀正しい行動に努めてほしいと願っています。ぜひ、自分も相手も大切にできる人間になってください。

さて、新3年生、新2年生に伝えます。今日、みなさんの後輩が入学してきました。先輩として、学校行事、生徒会活動や部活動等でしっかりとサポートして欲しいと思います。後輩が困っていたら是非、声をかけてあげてください。そして、新3年生を中心に、金子中学校の良き伝統を後輩へと引き継いでいけるよう、リーダーシップを発揮して欲しいと思います。

保護者の皆様に申し上げます。お子様がこの世に生を受け、今日を迎えるまでには、様々なご苦労があったことと、ご推察いたします。また、制服に身を包み、輝いているお子様の姿に、例えようのない喜びを、感じていらっしゃると思います。これから始まる中学校三年間は、お子様が心身ともに大きく変化する時期です。時には、壁に突き当たり、悩み苦しむこともあるかと思いますが、そんな時は、陰になり日向になり、是非、支えてあげてください。

お子様は今後、立派に自立し、より良い人生を生きるための準備をしていくこととなります。多くの失敗や成功を積み重ね、少しずつ成長していきます。どうか長い目で、お子様の成長を見守ってください。

この4月より日本では、成人年齢が18歳に引き下げられました。1年生はあと5年ほどで、3年生に至ってはあと3年ほどで大人の仲間入りということになります。それまでは親の許可や承諾がなければできなかったことが、自分の意志でできるようになるということです。

中学校では、お子様が大人の仲間入りをするために必要な知識や技能、思考力、判断力、表現力等の基礎を培い、自らの将来を切り拓き、心豊かで、逞しい生徒を育成するために、保護者の皆様、地域の皆様の思いと願いを、しっかりと受け止めながら、全力で教育活動を展開して参ります。

今後も、お子様のより良い成長のために、学校の教育活動に対しまして、変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、新入生の皆さん及び、新2・3年生の、健やかな成長と、これから始まる中学校生活が、充実したものとなることを、心からお祈りし、式辞といたします。

令和4年4月8日 埼玉県入間市立金子中学校長 今泉大二郎

